

港区企業・地域連携防災セミナーを開催しました

平成 30 年 3 月 8 日（木曜日）、港区民センター ホールで港区防災サポーター登録企業と地域 自主防災組織を対象にした「港区企業・地域連携防災セミナー」を開催しました。企業 14 社と港区全 11 地域 合計 36 名が参加し、筋原港区長による「港区の防災の取り組み」の説明後、講師の都市防災研究所 土肥 英生氏が講演、ワークショップを行いました。

ワークショップでは活発な意見が出され、企業と地域が災害時に助け合うため、普段の活動に防災の要素を取り入れ、お互いに繋がる、お互いの情報を共有する、お祭り等を通じて楽しく交流するといったことが大切ということを講師が総括され、盛況のうちに終了しました。



「津波防災の日」に大阪湾岸 5 区で一斉に津波対応訓練を実施しました

「津波防災の日」である平成 29 年 11 月 5 日（日曜日）、大阪湾岸 5 区（此花区、港区、大正区、西淀川区、住之江区）では、南海トラフ巨大地震発生を想定した「大阪湾岸 5 区津波対応訓練」を一斉に実施しました。

港区では弁天地域で、地域住民の方が安否確認し、津波避難施設への避難や災害時避難所となる弁天小学校の 3 階へ避難訓練を行った後、防災教育と防災実技学習（煙中体験、消火器使用訓練、飲料水の応急給水）を行いました。

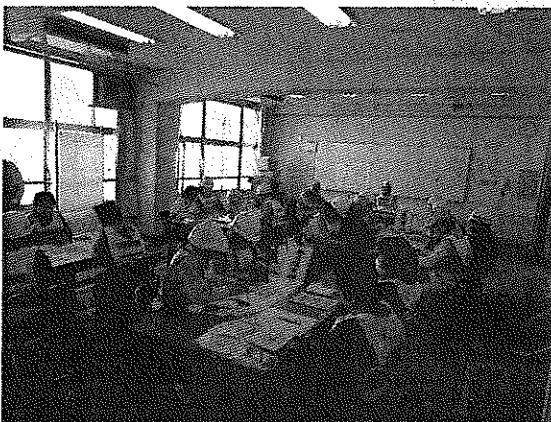
また、災害時の地域災害対策本部設置運営訓練、避難所開設訓練や福祉施設と連携した要支援者搬送受入訓練を行いました。

その後、港区の地域防災リーダーによる可搬式ポンプによる放水訓練、倒壊模擬家屋からの救出救護訓練を行い、途中、消防ヘリコプターが上空を旋回しました。

また、海遊館や港区各地域、区役所が災害対策本部を設置し、その間で一斉に無線機による情報伝達訓練を行い、情報伝達状況や無線の運用方法について検証を行いました。

今回の訓練は、大阪湾岸 5 区で構成する「湾岸部津波対策の推進にかかるワーキンググループ」での議論により実施した訓練で、今後も同ワーキングにおいて市民の津波災害に対する危機意識の高揚や津波に対する防災意識を高めるため、様々な取組みを行ってまいります。

弁天地域災害対策本部設置運営訓練



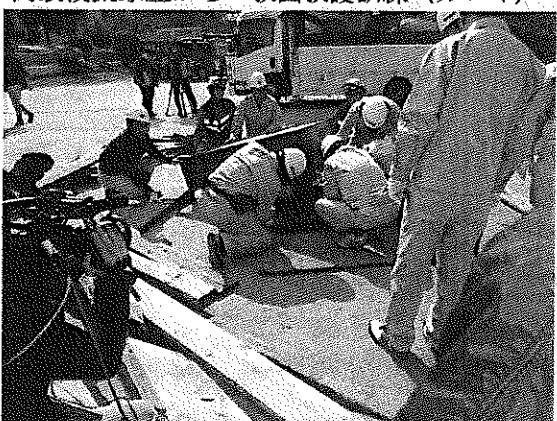
可搬式ポンプによる放水訓練



倒壊模擬家屋からの救出救護訓練（倒壊家屋）



倒壊模擬家屋からの救出救護訓練（ガレキ）



大阪湾岸 5 区津波対応訓練 新聞記事

平成 29 年 11 月 6 日(月) 読売新聞 朝刊



震災避難の日（大阪市西淀川区）

大阪湾岸 5 区 津波対応訓練

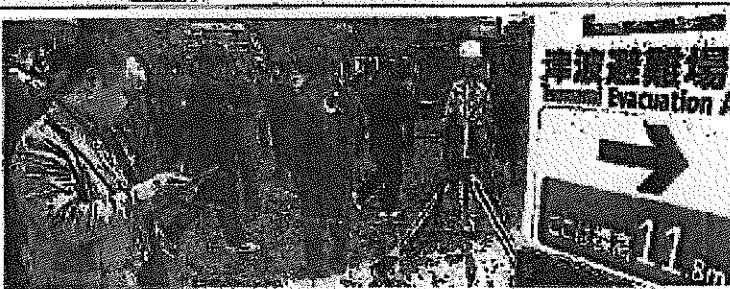
「津波防災の日」の 6 日、大阪市の海岸に立むお花と寺、大正、西淀川、住之江の 5 区で南部トラブ自衛隊の発生を想定した津波対応訓練が行われた。市内での海上津波の浸水被害

が想定されており、各町が一斉に訓練を行うことで、連携を深めようと企画された。

訓練は、ラジオチャーチード 9・1 の想定で、大阪市内で最大震度 6 の揺れを想定、発生から 1 時間 20 分後には津波が到達するとの想定で実施された。結果では、市民約 5200 人が弁天小で避難訓練を行ったほか、区内の自主防災組織に配属された 150 人の会員たちが訓練を行った。

港区の防災草津区長は「想定した場合、庄園の防災意識を高め、今後は他の区の施設も津波による訓練を行なう予定であります」と語った。

平成 29 年 11 月 6 日(月) 朝日新聞 朝刊



人工衛星 安否送信 津波訓練で初実験

「津波防災の日」の 6 日、西日本の大規模地震と想定した津波を想定

した津波訓練があった。和歌山県と高知県では、和歌山県で高知県では、震度 6 の想定で、津波が人工衛星を使った安否確認の実験を実施して初めて実現。村人を高音記憶の大震波が来た「震じらの人の想定で想定する」という想定で想定する。和歌山県庄川町では、JR

の近くで車が走行中、地盤が陥没した想定で訓練をした。緊急車両の電車なら小中学生の約 400 人がはしごを使って陸上へ登り、約 400 人が登れた場合、車両はスマートフォンなどで気温や心拍などの有無などを入力。部位検査「安心ひき取り」を介して、大阪府のサーバーにデータを送付した。このシステムは、想定にインターネット回線が不適になつても運用でき、自治体の災害対策本部や家族の安否を知りたい人も情報を貰られるといつ。

一方、大阪市では大阪南に面した五つの区が合同で津波対応訓練を初めて行い、住民約 8400 人が参加。災害時に避難所となる各区の弁天小学校には住民約 6000 人が来り、校舎 3 階に避難した。また、防災区の日、水族館「海遊館」や金剛区の防災所に配備しているデジタル防災無線を一斉に使った「情報伝達訓練」を初めて実施。各防災所の自主防災組織の担当者と、区職員が避難で被災状況などを確認した。

海遊館周辺を練り川に囲まれているため、同郷の担当者は楽器室の避難路となる橋の被害状況を無事で確認した。

千葉県、井戸田市

平成29年(1~12月末) 大阪市区別大阪重点犯罪(抜粋)等発生件数【暫定値】

区 名	ひったくり		路上強盗		自動車盜		車上ねらい		部品ねらい		オートバイ盜		自転車盜		7手口合計			全刑法犯		
	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	29年	前年比	増減率	29年	前年比	増減率
大阪市計	347	-141	56	-33	403	+5	4,645	-1,049	1,763	-420	851	-240	13,571	-1,980	21,636	-3,858	-15.1	48,982	-6,313	-11.4%
港区	3	-1	0	±0	14	+7	84	+6	49	+10	41	+17	393	-5	584	+34	+6.2	1,110	+40	+3.7%

※ 平成28年の統計数値は確定値、平成29年の統計数値は平成30年1月5日付暫定値である。
 ※ 件数は、発生地で計上、よって市内警察署の認知件数と異なる場合がある。